



私たちは50年後に何を残すべきか？



1. 日時：令和元年 **10月6日（日）14:00～17:30**（受付13:30～）

2. 場所：岡山シティミュージアム4階講義室（岡山市北区駅元町15-1）

3. 内容：気候変動、人工知能（AI）などの技術革新、エネルギーの転換、加速するグローバル化など、目まぐるしく変化する世界。そして、各地ではSDGs（持続可能な開発目標）を旗印に、2030年に向けて、複雑に絡み合う問題を解決しながら、より良い未来を創る様々な取組が行われています。しかし、本気で持続可能な社会を考えるのに、10年はあまりに近い未来なのかもしれません。そこで、今回のカフェでは、より長いスパンで50年後を見据え、自然・社会・経済・文化等様々な側面から、私たちが守り、残し、伝えていくべきことを話し合います。
「えーものを子孫の代まで」。あなたは何を残したいですか？

4. 全体ファシリテーター：**松川 絵里**（哲学者・カフェフィロ副代表）

2004年より哲学カフェや子どもの哲学等、各地で対話の進行やサポートを行う。
暮らしや社会のなかのふとした疑問について、参加者同士の対話をとおして考えている。

申込

問い合わせ・申し込み先

会場の都合上、参加人数に限りがございます。

参加希望の方は、①氏名、②ご所属、③連絡先を電話またはメールで、必ず事前にご連絡ください。

先着**60名** 申し込み〆切 **9月27日（金）**

岡山ESD推進協議会（岡山市ESD推進課内）小西、田中
電話：086-803-1351 Email：esd@city.okayama.lg.jp

特典

★参加者全員に「ESDウィーク」の景品プレゼント！

★「ESDカフェ×SDGsシリーズ」スタンプ10個で特製グッズプレゼント。
100回記念は、**スタンプ3個ゲット！**

プログラム (予定)

- 14:00 開会挨拶・趣旨説明
- 14:20 「問い」の提示
- 14:50 グループ対話・発表
- 16:30 全体対話
- 17:10 総括
- 17:30 閉会

※グループ対話は、グループのファシリテーターが進行します。
※スケジュールは変更になる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

★100回記念となる今回は「ESD カフェ」と「公開哲学カフェ」のコラボで開催いたします。

ESD カフェとは？



持続可能な地域・社会づくりに向けた、気軽な対話の場。環境・社会・経済・文化など様々な切り口から学び、考え、話し合うことで新たな気づきやつながりを育む機会を提供している。2011年にスタートし、10月で100回目を迎える。2018年度からは、SDGsの17の目標からピックアップしテーマを設定することで、SDGsの普及啓発及び目標達成への貢献を目指している。

哲学カフェとは？

「働くとは何か」のような身近なテーマを、カフェで気楽におしゃべりする感覚で対話し、考える活動。「教育ネットワーク岡山 (LSLO)」では、2016年11月より、毎月第2・第4火曜日の朝6時から7時半まで、「務める前に朝学しよう！」を合言葉に開催している。すでに90回を超え、毎回15人程度の参加者があり、中学生からシニアまで老若男女関係なく楽しく哲学対話している。

SDGsとは？

持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals) のこと。2015年9月の国連サミットで国連加盟国193か国の全会一致で採択された行動計画で、2016年~2030年に達成すべき17の目標、169のターゲットが掲げられている。「誰一人取り残さない」を合言葉に、国際・国・地域レベルのあらゆるステークホルダーが協働しながら目標達成に向けた取り組みを進めている。

